



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
購読料 1カ月5343円+税
電話 東京 (03)5777-2351代表
©日刊自動車新聞社2014



10月6日
(月曜日)

10月・11月
全国JUオークション会場
好評
開催中!
全国で総勢116名を
パナム・ホーチキンへご招待
中野区
中野区

大型トラックのブレーキペダル

戻り不良が頻発

国交省、注意呼びかけ

大型トラックのブレーキペダルが錆びつき、ブレーキを引きずる故障が増えているとして、国土交通省が注意を呼びかけている。エアブレーキ車に多い「オルガンタイプ」のペダル支持部に泥や融雪剤などが付着し、ペダルが戻りにくくなるという。最悪の場合、ブレーキが過熱して車両火災に至るケースもあった。国交省は地方運輸局や全日本トラック協会(全ト協)に通告を发出したほか、日本自動車工業会などに対しても注意喚起を要請した。

国交省は、自動車メーカー各社などから事故や不具合情報、最近になってブレーキを引きずる不具合の報告が数件あり、原因を調べたところ、ペダル支持部が床にあるオルガンタイプの長期使用車で、ペダルの戻り不良が頻発していることがわかった。水分が融

雪剤を含んだ泥や砂、雪などによりペダルのシャフト部が錆びていたという。

同様の事案は2011年度に8件、12年度は7件、昨年度は12件あった。中にはブレーキが過熱して火災につながったケースもあった。荷物を積載して走る大型車は低回転で大きなトルクを発生するため、「ブレーキの引きずりに気づきにくい」(自動車局審査・リコール課)という。このため国交省は、自工会などに対して注意喚起を要

請。ユーザー団体である全ト協に対しては審査・リコール課と整備課の連名で「整備管理者による該当箇所の定期点



泥や砂などが入り込んで錆びたペダル支持部(写真右下)

検のキャビン(車室)内に泥や雪が入り込まないようにした上で、普段よりの加速感がな

いと感じたり、惰性走行時にブレーキがかかったように感じた。

ブレーキペダルは運行前のほか、自家用貨物では6カ月、事業用は3カ月ごとの点検が義務付けられている。

商用車販売強化へ

「プロシヨップ」テコ入れ日産

日産自動車は商用車取り扱いの専門機能を強化した「商用車プロシヨップ」のテコ入れを開始するなど商品力を向上させる。今月から同社初の商用電気自動車(EV)「e-NV200」の販売を強化し、これに合わせて販売力も強化することで販

空飛ぶ三輪車



ドイツは、パラ飛ぶ三輪車、公道を飛ばして開発

グラノゾ西直交宮の進進

ド力に自信を示す。先月11日に発表した新タイプ「%」に引き下げた。それまでのマ... の出資比率を33.4%から約13%に引き下げた。それまでのマ... ための苦肉の策